

難防除雑草を一掃。



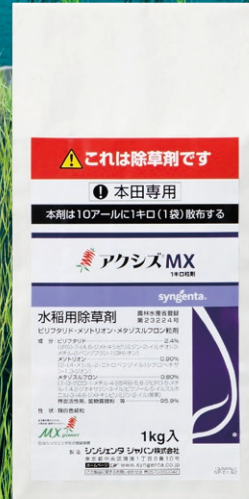
水稻除草に革命を起こす除草剤
アクシズ®MX

4葉期の
ノビエ
もOK!

主な適用雑草



直播水稻
 稲1葉期~
 (無人ヘリ散布)
適用拡大



アクシズ®MX
 1kg口粒剤

syngenta.

シンジェンタ ジャパン株式会社

農業をご使用の際は、ご購入先、または当社ウェブサイトなどで最新の登録内容をご確認ください。

® はシンジェンタ社の登録商標

アクシズ[®]MX 1キロ粒剤の特長

- 移植水稲の移植後7日からノビエ4葉期まで、直播水稲の稲1葉期からノビエ4葉期までと幅広い散布適期
- 翌年の発生原因となるクログワイやオモダカなどの多年生雑草の塊茎形成を抑制
- 幅広い水田雑草に優れた効果を発揮、長期間抑制
- 水管理が難しい田んぼのノビエにも、安定した効果を発揮
- 無人ヘリコプターによる散布が可能

適用雑草の範囲及び使用方法

| 作物名 | 適用雑草名 | 使用時期 | 使用量 | 本剤の使用回数 | 使用方法 |
|------|--|----------------------------------|---------|---------|---------------|
| 移植水稲 | 水田一年生雑草及びマツバイ ホタルイ、ウリカワ、ミスガヤツリ ヘラオモダカ、ヒルムシロ、セリ クログワイ、オモダカ、シズイ コウキヤガラ | 移植後7日～ ノビエ4葉期 ただし、収穫45日前まで | 1kg/10a | 1回 | 湛水散布 |
| | | | | | 無人ヘリコプターによる散布 |
| 直播水稲 | 水田一年生雑草及びマツバイ ホタルイ、ミスガヤツリ ヒルムシロ、セリ | 稲1葉期～ ノビエ4葉期 ただし、収穫45日前まで | | | 湛水散布 |
| | | | | | 無人ヘリコプターによる散布 |

| ピリフタリドを含む農薬の総使用回数 | メソトリオンを含む農薬の総使用回数 | メタゾスルフロンを含む農薬の総使用回数 |
|-------------------|-------------------|---------------------|
| 2回以内 | 2回以内 | 2回以内 |

※使用上の注意事項などについては、弊社ウェブサイトを参照してください。

殺草スペクトル (日植調委託試験成績及び社内試験結果より作成)

除草効果 ◎: 極大

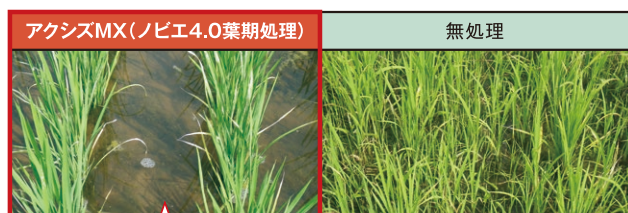
| ノビエ | 草種 | | | | | | | | | | | | |
|-----|---------|---|---------------------|-------------|------|--------|------|-------|--------|------|-----|--------|----|
| | SU抵抗性雑草 | | 一年生 カヤツリサ 科雑草 | 一年生 広葉雑草 | マツバイ | ミスガヤツリ | ウリカワ | クログワイ | ヘラオモダカ | オモダカ | シズイ | コウキヤガラ | セリ |
| ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |

体系表

| 処理パターン | 代かき ▼ 移植7日前 | ▼ 移植 | ▼ 移植7日後 | ▼ 収穫45日前 |
|---------------|-------------|--------|---------|----------|
| アクシズMX一発処理 | | | アクシズMX | ノビエ4葉期まで |
| 初期剤 ▶ アクシズMX | 初期剤 | 初期剤 | アクシズMX | ノビエ4葉期まで |
| 初中期一発剤▶アクシズMX | | 初中期一発剤 | アクシズMX | ノビエ4葉期まで |

イヌホタルイ、クログワイに対する除草効果

■SU抵抗性イヌホタルイに対する効果



発生後のSU抵抗性雑草も成長を抑制。

2012年 シンジェンタジャパン(株) 社内試験

■クログワイに対する効果



発生後のクログワイも成長を抑制。

2013年 シンジェンタジャパン(株) 社内試験



取扱い上の注意事項 (抜粋)

- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの4葉期までに時期を失ないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布してください。オモダカは矢じり葉1葉期まで、ヘラオモダカは3葉期まで、ホタルイ、ウリカワ、ミスガヤツリは4葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期まで、クログワイ、コウキヤガラ、シズイは草丈10cmまでが本剤の散布適期です。特に、オモダカ、クログワイ、コウキヤガラ、シズイは発生期間が長く、遅い発生のもので十分な効果を示さないの、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用してください。
- 散布に当たっては、水の出入りを止めて湛水状態のまま本剤を田面に均一に散布し、少なくとも7日間は通常の湛水状態(湛水深3～5cm)を保ち、田面を露出させたり、水を切らしたりしないように注意してください。また、落水、かけ流しはしないでください。
- 直播水稲の場合は、以下に注意してください。
 - ① 散布は湛水条件で行ってください。
 - ② 稲の根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
 - ③ 散布後に異常低温が予測される場合は、薬害を生じるおそれがあるので注意してください。
- 下記のような条件下では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。特に下記、①～③の条件と散布時または散布数日以内の梅雨明けなどによる異常高温が重なると初期生育の抑制が顕著になるので注意してください。
 - ① 砂質土壌の水田及び漏水の大きな水田(減水深が2cm/日以上)。
 - ② 軟弱な苗を移植した水田。
 - ③ 極端な浅植えの水田、および浮き苗の多い水田。
- 本剤を無人ヘリコプターによる散布に使用する場合は次の注意を守ってください。
 - ① 散布は使用機種の使用基準に従って実施してください。
 - ② 専用の粒剤散布装置によって湛水散布してください。
 - ③ 事前に薬剤の物理性に合わせて粒剤散布装置のメタリング開度を調整してください。
 - ④ 散布薬剤の飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、当該水田周辺部への飛散防止のため散布装置のインペラの回転数を調整し、圃場の端から5m以上離れて圃場内に散布してください。
 - ⑤ 散布薬剤の飛散により自動車やカート等の塗装等に被害を与えないよう散布区域内の選定に注意し、散布区域内の諸物件に十分注意してください。
 - ⑥ 水源地、飲料水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。
 - ⑦ 散布終了後は次の事項を守ってください。
 1. 使用後の空の容器は放置せず、安全な場所に廃棄してください。
 2. 使用残りの薬剤は必ず安全な場所に責任者を決めて保管してください。
 3. 機体の散布装置は十分洗浄し、薬剤タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●使用後の空袋は圃場などに放置せず適切に処理してください。

シンジェンタ ジャパン株式会社

〒104-6021 東京都中央区晴海1-8-10 オフィスタワー-X21階
[ウェブサイト] <http://www.syngenta.co.jp>

